

第1回チャレンジリーグチャンピオンシップ

競技及び大会運営細則

- (1) 競技規則は2022バスケットボール競技規則(Official Basketball Rules 2021)による。また、マンツーマン基準規則を適用する(コミッショナーの設置、罰則の適用はしない)。ただし、試合時間は8分2クォーター、インターバル2分、試合間5分とする。
- (2) エントリーはコーチ1、Aコーチ1、マネージャー1、チーム責任者1、選手18の計22名とする。なお、ベンチには体育館シューズで入り、服装等に留意すること。
- (3) 組み合わせ番号の若番チームが、淡色のユニフォームを着用し、ベンチはテーブルオフィシャルに向かって右側とする。ただし、第2試合以降のユニフォームは、対戦チームの話し合いにより変更してもよいが、ベンチは変更しないこと。
- (4) ユニフォームは、番号など競技規則に準じたものを濃淡2色準備すること。選手番号は「0」、「00」および「1」から「99」のいずれかを用いる。
- (5) ソックスは、すべてのチームメンバーが同じ主となる色でデザインされたものとする。また、ソックスは見える状態でなければならない
- (6) アームスリーブや足のコンプレッションスリーブはユニフォームと同色か白色または黒色とする。
- (7) 選手の交替は、交替する選手が自らテーブルオフィシャルに申し出て、交替席で待ち審判の合図により、中央よりコートに入ること。
- (8) テーブルオフィシャル・審判は、割当により行うこと。
- (9) ゲームが定刻に終了しない場合は、次のゲームは前のゲーム終了後5分後に開始する。
- (10) 上・下足の区別をしっかりとつけること。客席とフロアはバスケットボールシューズでよいが、会場の玄関から外に出る場合と、各会場を往復する場合は、必ず下足に履き替えること。
- (11) フロアでの水分補給は、必ずスクイズボトル等の倒れてもこぼれにくい容器を利用すること。
- (12) 貴重品の管理は各自、あるいはチームごとに行うこと。
- (13) 選手・大会役員以外は、フロアに入れない。応援・観戦は客席でマナーを守って行うこと。
- (14) 選手、保護者の昼食は、2階観覧席とする。但し、選手、保護者同士の間隔を空けて黙食とする。また、使用した座席はチームで責任をもって消毒をすること。
- (15) 開場時間は11日(土)が8:00(打ち合せ8:40)とし、12日(日)が9:00(打ち合せ9:10)とする。開場後は第一試合のチームを中心に、速やかにコート準備を行うこと。打ち合せ場所は、ミーティングルーム1で行う。
- (16) 新型コロナウイルス感染防止のために、チーム・個人でも感染対策を講じること。